

平成19年4月5日
北陸支部長 根本 英雄

平成19年度日本薬学会北陸支部学術奨励賞候補者募集要項

本年度の日本薬学会北陸支部学術奨励賞を、下記の要領で募集致しますので、候補者をご推薦戴きたく、お願い申し上げます。

記

1. 資格

- (1) 推薦者は、日本薬学会北陸支部会員であること。
- (2) 被推薦者は（自薦も可）、募集締め切りの時点で、2年6ヶ月以上継続して日本薬学会北陸支部の会員であること。

大学においては、45歳未満（当該年度4月1日現在；なお平成20年度の募集より41歳未満とする）の研究者とするが、大学以外の機関（研究所、会社、病院など）においては、この限りではない。

2. 対象とする業績

薬学又はその応用に関して、優れた研究を実施又は実施中のもので、その研究が主に北陸支部の研究機関で行われたもの。

3. 推薦方法

下記応募書類を同封の上、書留便にてご送付下さい。

- (1) 本支部所定の申請書、推薦理由書（各9部；正1部、他はコピーで可）
（理由書はA4版片面、縦置、横書で1,000字程度）。
- (2) 申請書にある研究概要（研究業績、研究の発展性、将来性を含めたもので本人の記述による）（9部）
（A4版片面2枚、縦置、横書で2,000字以内）。
- (3) 申請書にある推薦研究業績に関する主要論文（学会誌、学術雑誌の原著論文）のリスト（A4版片面2枚）並びにこれらの論文のうち、主たる論文5報以内の別刷り、各9部（コピー可）。

4. 審査部門

推薦書送付にあたっては、次の審査部門のうちいずれか1部門を指定すること。ただし、研究内容によっては、2部門以上を指定しても良い。

第1部門：主として化学的手法に重点をおいたもの（化学系）；合成化学、天然物化学、化学反応、その他

第2部門：主として物理化学的手法に重点をおいたもの（物理系）；溶液論、物体論、物性論、機器分析、結晶学、製剤工学、その他

第3部門：主として生物学的手法に重点をおいたもの（生物系）；薬効解析、薬物動態、生理学、毒性学、動植物学、細菌学、生化学、遺伝生物学、その他

第4部門：第1-第3部門全部によって包括できないもの。並びに技術的、応用的な成果に重点をおいたもの；病院薬学に関する業績、医薬品の研究開発、技術改良、環境生態学、薬史学、その他

5. 締め切り

平成19年6月8日（金）必着

6. 授賞件数

2件程度（賞状、賞牌及び副賞3万円）

7. 受賞者の決定

奨励賞選考委員会の議を経て、支部幹事会で決定する。

8. 授賞式

平成19年度日本薬学会北陸支部第2回総会において行う。

9. 受賞講演

平成19年度日本薬学会北陸支部第117回例会において行う。

10. 応募書類送付先

〒930-0194 富山市杉谷2630 富山大学大学院

日本薬学会北陸支部支部長 根本 英雄

Tel：076-434-7530

Fax：076-434-5047

E-mail：nemotoh@pha.u-toyama.ac.jp

以上